

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構における評価軸

評価軸は中長期目標 2 項 J A X A の取組方針に掲げる 4 つの取組方針に沿って設定する。

中長期目標の項目	評価軸	関連する評価指標、モニタリング指標
<p>3 . 宇宙政策の目標達成に向けた宇宙プロジェクトの実施</p> <p>3.1. 衛星測位 3.2. 衛星リモートセンシング 3.3. 衛星通信 3.4. 宇宙輸送システム 3.5. 宇宙状況把握 3.6. 海洋状況把握・早期警戒機能等 3.7. 宇宙システム全体の機能保証 3.8. 宇宙科学・探査 3.9. 国際宇宙ステーション 3.10. 国際有人宇宙探査 3.11. 人工衛星等の開発・運用を支える基盤技術（追跡運用技術、環境試験技術等）</p>	<p>【安全保障の確保及び安全・安心な社会の実現】</p> <p>我が国の安全保障の確保及び安全・安心な社会の実現に貢献する取組の立案・検討・マネジメントは適切に進められたか。それに伴う成果が生まれているか。</p> <p>(主に 3.1～3.7、3.11、4.2 項)</p>	<p>< 評価指標 > (成果指標) 安全保障の確保及び安全・安心な社会の実現に係る取組の成果 (マネジメント等指標) 研究開発等の実施に係る事前検討の状況 研究開発等の実施に係るマネジメントの状況 (例：研究開発の進捗管理の実施状況、施設・設備の整備・維持・運用の状況等) 安全保障・防災関係機関等の外部との連携・協力の状況</p> <p>< モニタリング指標 > (成果指標) 国際的ベンチマークに照らした研究開発等の成果 (例：基幹ロケットの打上げ成功率・オンタイム成功率等) (マネジメント等指標) 安全保障・防災関係機関等の外部との連携・協力数 (例：協定・共同研究件数等) 外部資金等の獲得・活用状況(例：受託件数等)</p>
<p>4 . 分野横断的な研究開発等の取組</p> <p>4.1. 民間事業者との協業等の宇宙利用拡大及び産業振興に資する取組 4.2. 新たな価値を実現する宇宙産業基盤・科学技術基盤の維持・強化（宇宙ゴミ対策、宇宙太陽光発電含む）</p>	<p>【宇宙利用拡大と産業振興】</p> <p>新たな事業の創出等の宇宙利用の拡大及び産業振興、宇宙産業の国際競争力強化に貢献するための立案・検討・マネジメントは適切に進められたか。それに伴う成果が生まれているか。</p> <p>(主に 3.1～3.5、3.8～3.11、4 項)</p>	<p>< 評価指標 > (成果指標) 宇宙利用の拡大と産業振興、宇宙産業の国際競争力強化に係る取組の成果(品質・コスト・スケジュール等を考慮した取組を含む) (マネジメント等指標) 研究開発等の実施に係る事前検討の状況 研究開発等の実施に係るマネジメントの状況 (例：研究開発の進捗管理の実施状況、施設・設備の整備・維持・運用の状況等) 民間事業者等の外部との連携・協力の状況</p>

評価軸 / 評価指標・モニタリング指標(案)

		<p><モニタリング指標> (成果指標) 国際的ベンチマークに照らした研究開発等の成果 (例:基幹ロケットの打上げ成功率・オンタイム成功率等) 宇宙実証機会の提供数 (例:民間事業者・大学等への実証機会の提供数等) 研究開発成果の社会還元・展開状況 (例:知的財産権の出願・権利化・ライセンス供与件数、受託件数、ISS 利用件数、施設・設備の供用件数等) 新たな事業の創出数 (例:JAXA が関与した民間事業者等による事業等の創出数等) 外部へのデータ提供数 (例:国内外の関係機関等への衛星データ提供数等)</p> <p>(マネジメント等指標) 民間事業者等の外部との連携・協力数 (例:協定・共同研究件数、技術支援件数、JAXA の施策・制度等への民間事業者・大学等の参入数又は参加者数等) 外部資金等の獲得・活用状況 (例:民間資金等を活用した事業数等)</p>
	<p>【宇宙科学・探査分野における世界最高水準の成果創出及び国際的プレゼンスの維持・向上等】</p> <p>世界最高水準の科学成果の創出や我が国の国際的プレゼンス維持・向上等に貢献する宇宙科学研究、宇宙探査活動、有人宇宙活動等の立案・検討・マネジメントは適切に進められたか。それに伴う成果が生まれているか。</p> <p>(主に 3.8～3.10、4.2 項)</p>	<p><評価指標> (成果指標) 宇宙科学・探査分野における世界最高水準の成果創出及び国際的プレゼンスの維持・向上等に係る取組の成果</p> <p>(マネジメント等指標) 研究開発等の実施に係る事前検討の状況 研究開発等の実施に係るマネジメントの状況 (例:研究開発の進捗管理の実施状況、施設・設備の整備・維持・運用の状況等) 大学・海外機関等の外部との連携・協力の状況</p> <p><モニタリング指標> (成果指標) 国際的ベンチマークに照らした研究開発等の成果 (例:著名論文誌への掲載状況等)</p>

評価軸 / 評価指標・モニタリング指標(案)

		<p>人材育成のための制度整備・運用の成果（例：受入学生の進路等） （マネジメント等指標） 大学・海外機関等の外部との連携・協力数 （例：協定・共同研究件数等） 人材育成のための制度整備・運用の状況 （例：学生受入数、人材交流の状況等） 論文数（例：査読付き論文数、高被引用論文数等） 外部資金等の獲得・活用状況 （例：科研費等の外部資金の獲得金額・件数等）</p>
<p>5 . 航空科学技術</p>	<p>【航空産業の振興・国際競争力強化】</p> <p>我が国の航空産業の振興、国際競争力の強化に貢献するための立案・検討・マネジメントは適切に進められたか。それに伴う成果が生まれているか。</p>	<p><評価指標> （成果指標） 航空産業の振興・国際競争力強化に係る取組の成果 （マネジメント等指標） 研究開発等の実施に係る事前検討の状況 研究開発等の実施に係るマネジメントの状況 （例：研究開発の進捗管理の実施状況、施設・設備の整備・維持・運用の状況等） 大学・民間事業者等の外部との連携・協力の状況</p> <p><モニタリング指標> （成果指標） 国際的ベンチマークに照らした研究開発等の成果 研究開発成果の社会還元・展開状況 （例：知的財産権の出願・権利化・ライセンス供与件数、施設・設備の供用件数等） （マネジメント等指標） 大学・民間事業者等の外部との連携・協力数 （例：協定・共同研究件数等） 外部資金等の獲得・活用状況（例：受託件数等）</p>

以上

評価の視点及び関連する指標（案）

中長期目標の項目	評価の視点	関連する指標
・宇宙航空政策の目標達成を支えるための重要事項		
1. 横断的事項		
1.1. 国際協力・海外展開の推進及び調査分析	<ul style="list-style-type: none"> ・戦略的な国際協力により効率的・効果的な事業の推進が図られているか。 ・国際協力により、相手国の社会基盤としての宇宙利用の定着に貢献する取組が進められているか。 ・宇宙活動に関する法的基盤形成に貢献する取組が進められたか。 ・国の政策立案や JAXA の事業の企画立案に資する調査分析の取組が進められているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・役員級の会合を踏まえた国際協力案件の創出の状況(例：MOU 締結等新たな協力の立ち上げ件数等) ・国際協力の推進を通じた宇宙利用の相手国の社会基盤としての定着に貢献するための活動状況 ・宇宙活動に関する法的基盤形成に貢献する取組状況 ・国の政策立案に資する情報の提供状況 ・調査情報提供 HP の利用頻度(例：アクセス回数、検索回数等)
1.2. 国民の理解増進と次世代を担う人材育成への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・国民と社会への説明責任を果たすとともに、一層の理解を増進する取組が進められているか。 ・未来社会を切り拓く人材育成に幅広く貢献する取組が進められているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動の取組状況 ・教育支援活動の取組状況 ・幅広い学習ニーズに応じた取組の状況 ・連携(協定締結拠点、共催や協力、共同研究等の各種団体等)の構築状況
1.3. プロジェクトマネジメント及び安全・信頼性の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の安全・確実な遂行と成果の最大化、更には国際競争力の向上に貢献する取組が進められているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトマネジメント能力の維持・向上の取組状況 ・プロジェクトの実施状況の客観的評価及びプロジェクト評価結果の活用状況 ・プロジェクトの計画段階から準備段階における初期的な検討や試行的な研究開発の活動状況 ・ミッションの喪失が生じた場合の原因究明と再発防止策の検討及び実施状況 ・安全・信頼性の維持・向上に関する取組状況
1.4. 情報システムの活用と情報セキュリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> ・事務的な業務の効率化、更には労働環境の改善に資する情報システムの活用の取組が進められているか。 ・JAXA が保有するデータ等を外部と共有するための情報システムの活用等の取組が進められているか。 ・安定的な業務運営に貢献する情報セキュリティ確保の取組が進められているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・JAXA 内で共通的に利用する情報システムの整備・運用の状況 ・JAXA が保有するデータ等を外部と共有するための情報システム基盤の整備・運用の状況 ・重大な情報セキュリティインシデントの発生防止、宇宙機の運用に不可欠な情報システムに対する対策強化の取組状況

評価の視点及び関連する指標（案）

1.5. 施設及び設備に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 施設・設備の計画的な更新・整備と維持運用により、JAXA事業の円滑かつ効果的な推進に貢献する取組が進められているか。 	<ul style="list-style-type: none"> JAXA 内で共通的に利用する施設・設備の確実な整備・維持運用の状況 JAXA 内で共通的に利用する施設・設備に関する重大事故や大規模災害に備えた老朽化対策・リスク縮減対策の状況（例：重大事故の有無、顕在化する前に処置を行ったリスクの数、耐震化の進捗状況等） 施設・設備の改善等への取組状況
2 . 情報収集衛星に係る政府からの受託		
2. 情報収集衛星に係る政府からの受託	<ul style="list-style-type: none"> 情報収集衛星に関する受託を受けた場合には、着実に業務が進められているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要な体制の確立を含めた受託業務の実施状況
3 . 法人共通		
3.1. 内部統制	<ul style="list-style-type: none"> 理事長によるリーダーシップの下、事業活動を推進するにあたり、法令等を順守しつつ合理的かつ効率的に業務を行うための取組が進められているか。 研究不正対策について不正を未然に防止する効果的な取組が進められているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 内部統制の点検状況及び必要に応じた見直し状況 研究不正対策の状況
3.2. 人事に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 社会に対し技術で新しい価値を創造する組織を目指し、取組が進められているか。 労働環境の維持・向上に資する取組が進められているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 人事に関する計画の策定及び進捗状況 民間事業者等との人材交流を含めた人員配置、人材育成等の状況 労働環境の状況 女性を含む多様な人材の活躍推進状況
. 業務運営の改善・効率化に関する事項		
V. 業務運営の改善・効率化に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 社会を技術で先導し新たな価値の創出に向けた体制の整備が進められているか。 調達に関して、「独立行政法人における調達等合理化の取組の推進について」(平成 27 年 5 月 25 日総務大臣決定)に基づく取組及び国際競争力向上に資する取組が進められているか。 政府の方針に従い、人件費の適正化及び適正な給与水準の維持を図っているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 組織体制の整備状況 調達等合理化計画に基づく取組状況 給与水準の検証結果等の公表状況 国際競争力向上に資する調達に関する取組状況

評価の視点及び関連する指標（案）

. 財務内容の改善に関する事項		
VI. 財務内容の改善に関する事項	<ul style="list-style-type: none">・「独立行政法人会計基準」等を踏まえた適切な財務内容の実現や財務情報の公開に係る取組が進められているか。・新たな事業の創出及び成果の社会還元を効率的に進めていくための取組が図られているか。	<ul style="list-style-type: none">・財務情報の開示状況・自己収入の増加を促進する取組の状況